

かがやく杉谷っ子のために ～

ONE TEAM



島原市立第四小学校

学校だより No.165

令和6年2月20日(火)

文責：校長 大槻浩二

四小学力調査の結果

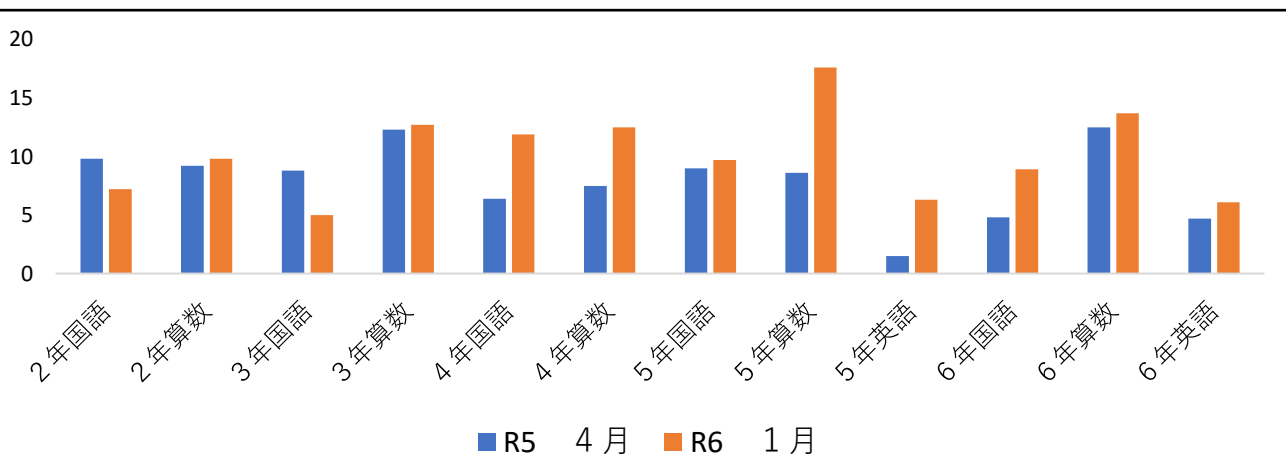
1月に全校で実施した本校独自の学力調査【東京書籍学力調査を活用】(1～4年は、国語・算数の2教科、5・6年は外国語を加えた3教科)における本校の結果分析が業者から届きましたのでお知らせします。本校児童の平均正答率と、全国平均正答率との比較は、表のとおりです。

今回も実施した教科の全てにおいて全国平均正答率を大きく上回る素晴らしい結果でした。さらに、4月学力調査との比較が下のグラフです。(全国平均正答率との差)

【全国平均正答率との比較】

	国語	算数	英語
1年	+7.6	+7.3	
2年	+7.2	+9.8	
3年	+5.0	+12.7	
4年	+11.9	+12.5	
5年	+9.7	+17.6	+6.3
6年	+8.9	+13.7	+6.1

グラフから4月の結果より、さらに伸びていることがわかります。4月の調査内容は、前学年の内容、1月の調査内容は該当学年の学習内容です。一般的に学年が上がれば内容も難しくなりますので、さらに学力が上がったことが数値的にもわかります。1年間学習した内容が、より確実に身につけていることは、子どもたちの学びの姿勢・意欲、教師の授業改善やタブレットの活用、保護者の家庭学習への協力、安心安全に学ぶ学級経営等、これまで積み重ねてきた成果でもあります。これからも、子どもたちの未来のためにも「確かな学力の保障」に努めて参ります。



注：5・6年の英語は、昨年1月調査との比較。5年生の4月は、県平均との比較。

10年間の感謝の気持ちを込めて

4年生最後の授業参観は、成人年齢が18歳に引き下げられたことから、昨年度から「二分の一成人式」ではなく、10年を節目とした自分の成長を振り返る会とし、内容を一部変更して実施しました。

初めの言葉や合奏の後には、自分が誕生してからこれまでの成長のエピソードを家族から聞き取ったことや調べたことをもとにしてタブレットを活用してスライドにまとめていました。そのスライドをもとに将来の夢や、家族への感謝の気持ちを伝え、感謝の手紙と歌で締めくくりました。

最後に、保護者の方からサプライズのプレゼントがあり、一人一人に手作りのメッセージパネルが送られました。体育館が感動で包まれ、見ている人も幸せな気持ちになりました。



授業は、誰でも走れる一〇〇M

陸上の一〇〇M種目。

当然、速い子も遅い子もいるのだからゴールはバラバラ、順位もつく。

中には、けが等の何らかの理由により、途中棄権者も出るかもしれない。

授業の話。教師は授業において、全ての子どもにゴールさせたいと思う。

できるだけ、差がつかないように。

だからこそ、自分の担当した学級で、授業で、目の前のすべての子どもたちに、学習内容が定着するように努力するのである。

全員の子どもたちが「わかった」「できた」というゴールは、教師にとって何事にも代えがたい喜びとなる。

学力調査の結果は、とても素晴らしかった。そこに向かう子どもや教師の姿勢は、さらに素晴らしかった。

が、数値は一旦忘れ、個と内容に目を向ける。

先生方にいつもお願いするのは、「積み残し0」である。そのための「調査」であり、「テスト」ではない。

どの内容が定着していて、どの内容が定着していないのか、一月末の時点でフィルターにかける。

定着していない内容は、復習をするなどして、学びを保証する。

そのことが、次のスタートを揃えることになるのだ。

子どもは、新学期には「新学年ではがんばるぞ」という特別な思いを持つ。

四月、すべての子どもが、同じスタートラインに立てるように、残りの時間で磨きをかける。

※ 今週末は、2月2回目の3連休です。インフルエンザなどの感染は、本校では抑えられていますが、お友だちの家での過ごし方など、ルールの確認をお願いします！



第四小学校ホームページ

【URL】 <https://4sho.shimabara-edu.com/>

※ 情報の最新最速はホームページです！必ず確認を！



←QRコードで
ジャンプ！